

ICT を活用した授業研究に係る公開授業を実施しました（9/17(火)）

9月17日(火)、本校において「ICT を活用した授業研究に係る公開授業」を実施しました。授業のテーマは、「ICT を用いて自分が選んだ世界遺産を紹介するためのプレゼンテーション資料を作成すること」で、英語科の宮本教諭が担当しました。

今回は小・中・高を貫く「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた相互授業参観として、高校だけでなく、小・中・特別支援学校の先生方にも参観を呼びかけました。当日は県内各所から43名の教員、教育行政関係者等が訪れ、授業を行った3年1組の教室に入り切れず廊下まで参観者があふれ、盛況のうちに公開授業を終えました。

研究協議では、校内のLAN環境に関する質問や、ICTに対してコンプレックスのある生徒への対応についての質問などがあり、活発な議論が交わされました。本校では、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、ICT（タブレット型PC クローム・ブック、グーグル・クラスルーム等）を活用した授業の研究を行っています。



本日のねらいを全体に伝えます



ねらいが伝わっているか個別に確認しています



クローム・ブックを使った取り組みです



研究協議で宮本教諭が授業を振り返りました